
所 属 : 国際学部

職・氏名 : 准教授 板谷 大世

研究キーワード : 東南アジア、シンガポール、比較政治学、開発政治、国民統合、
多民族国家、植民地国家、国民国家、治安維持法

■研究テーマ

① テーマ：東南アジア諸国における経済開発と政治体制

概要：東南アジアにおける新興諸国が、植民地国家からの独立にともなって生じた政治的課題および経済的課題にどのように取り組んできたのかについて研究しています。具体的には1960年代に相次いで誕生した開発政治体制の分析と、それ以降の政治体制について調査を進めています。

② テーマ：植民地国家から国民国家への移行期における、統治システムの連続性と変化

概要：植民地時代において、英国はシンガポールおよびマレーシアにおける国家主権をいかに維持してきたのか、また戦後において英国はこれらの国々へいかにして国家主権を移譲してきたのかを考察し、両国における政治システムの連続性と変化を明らかにします。現在は、シンガポールにおける統治機構の諸制度に注目することで、政治システムの連続性を考察しています。

③ テーマ：シンガポールとマレーシア政治の動向分析

概要：シンガポールとマレーシアでは、1950年代に政権を獲得した政党が一貫して政権与党の座にあります。しかし、近年の総選挙の結果からは、両国の政治における変化の兆しがうかがえます。今後も、選挙結果などに注目しながら、両国の政治動向に注目していきます。

■研究テーマの応用例

多民族国家であるシンガポールやマレーシアなどの国々における民族問題への取り組み方法を紹介することで、アジアの人びと、とりわけ東南アジアの人びととの相互理解を深める活動に貢献できます。

■想定される連携先

教育機関、公民館、地方公共団体、企業などでの東南アジア地域の理解講座、もしくは交流事業への協力ができます。